

～「学研木津北地区」というのは鹿背山の里山のこと 里山活動を楽しみながら、里山再生に取り組んでいます～

木津北地区とは

鹿背山の里山は、UR都市機構が住宅地開発のため土地を取得したことで耕作が放棄されました。人の手が入らなくなった水田は荒廃し、竹林では竹が繁茂し、森は倒木や枯れ木で人が歩けなくなっていました。

平成15年にはUR都市機構による宅地開発が中止されたことから、里山再生プロジェクトがスタートしました。

このプロジェクトはURが所有していた土地を市

が引き継いだ後も継続され、荒廃が進む里山は、さまざまな活動団体により適度に人の手が加え続けられた結果、荒廃から守られ、森を若返らせ保全されてきました。

里山の恵みから縁遠い生活を送る現代人が、どのように里山を再生できるのか、この基本的な課題に対応し、かつてのように活用することで守られてきた鹿背山の里山を取り戻すための挑戦を、さとやま通信でお知らせしています。

資源の活用

鹿背山の里山には、有り余る資源があります。クヌギやコナラの木は、キノコ栽培する人にとってはホダ木となり、薪ストーブ愛用者には薪になります。また、タケノコ好きの方には、孟宗竹、淡竹、真竹

の藪が待っています。

作業効率をいとななければ、住宅地のすぐそばに資源が眠っています。



水田の再生(さとやま学校田植え)



竹林整備(さとやま学校タケノコ掘り)



森林整備(枯木の伐採)

鹿背山で活動する団体

鹿背山で里山活動をする団体は次の9団体です。里山活動を体験してみたい方や、参加してみようと思った方は、気軽に連絡してください。

①鹿背山倶楽部

竹林整備、季節野菜・古代米などの栽培など

②鹿背山元気プロジェクト

里山の手入れ、柿畑の再生、里山キャンプ場づくりなど

③鹿背山の柿を育てるネットワーク

柿栽培、柿を通じた地域交流など

④木津の文化財と緑を守る会

鹿背山城および縄張り整備など

⑤特定非営利活動法人 京都発・竹・流域環境ネット

竹林整備、里山景観維持など

⑥こどもエコクラブサポーターの会

活動のサポート、自然観察会の開催など

⑦みもろつくネイチャーファミリーかせ山

自然体験や環境学習などの体験など

⑧鹿背山の自然と文化を楽しむ会

里山資源を楽しく保全し活用など

⑨キノコもクラブ

キノコづくりを通じた里山の再生・維持など

里山へGO！（里山活動に参加してみよう）

👉STEP1 活動団体から、参加したい団体を探そう！

👉STEP2 参加したい団体が決まったら、メールなどで活動体験を申し込もう。後日、活動日を連絡します。

👉STEP3 活動日の連絡があれば、服装や持ち物を準備しよう。

木津北地区保全推進室（都市計画課内） ☎ 75-1222 ✉ kizukita@city.kizugawa.lg.jp